

新修豊田市史完成記念イベント

第7回
みんなで作る
WE LOVE
とよたフェスタ
同時開催

新修豊田市史の成果を未来へ

2023年 **10/1日**
スカイホール豊田にて開催!

参加費
無料

■ 完成記念シンポジウム (大会議室)

13:30~15:30 (質疑応答含)

事前申込 **80人** (当日入場枠有 (定員に達し次第締め切ります))

(9月5日より市史編さん室へ電話かメール)

内 容

13:30~14:00

●講演「市史編さん事業から博物館へ」

豊田市長 太田稔彦

14:05~14:35

●市史完成報告「市史編さん事業を終えて」

専門委員会委員長 阿部和俊 / 同副委員長 羽賀祥二

【進行】市史編さん室長 伊藤智子

14:40~15:10

●講演「豊田市博物館がめざすこと —みんなでつくる、そして未来へ—」

豊田市博物館長 村田真宏

■ 市史の各分野の イチオシ資料の紹介 (メインホール) 10:00~15:30

内 容

とよたの歴史の本ができました。時代ごと、分野ごと本の見どころやイチオシ資料をパネル展示します。

本の販売 新修豊田市史、郷土の偉人関係本ほか

■ 「WE LOVE 歴史」クイズ

「WE LOVE 歴史」ブース<市史編さん室、博物館準備課、文化財課>をまわってクイズに答えた方に、グッズを進呈します。

受付は市史販売コーナーへ (メインホール にこにこブロック13)

お問い
合わせ

豊田生涯活躍部 美術・博物室 文化財課 市史編さん室

豊田市陣中町1-19-1 ☎0565-36-0570

✉ shishihensan@city.toyota.aichi.jp

※駐車場はありません。

公共交通機関または、シャトルバス (豊田市駅横名鉄トヨタホテル~豊田スタジアム~スカイホール豊田) をご利用ください。

私の推しをみんなにお披露目!

WE LOVE 推しフェス



出展団体: 偉人顕彰分野 ①村上忠順翁顕彰会②鈴木正三顕彰会③松平親氏公顕彰会④内藤学文公顕彰会
⑤旧松本家長屋門ガイドチーム(渡邊守綱)⑥小原ガイドボランティア(杉田久女)
⑦(一財)古橋会(古橋源六郎暉兒)/文化財保存、活用分野 ⑧御船せせらぎ広場愛護会(シラヒゲソウ)
⑨豊田市郷土史研究会 ⑩豊田市名木愛護会

推しフェスはだれでも参加できます。
さあ、みんなで推しへの愛を叫ぼう!

●プログラム

10:00~10:50

推しへの愛を叫ぶ
推し自慢大会

11:00~11:50

推し活の苦勞を共有する **オフ会**

研究紀要(同人誌のようなもの)も販売します!
各ブースで見ることができます。

※本の販売はメインホール(市史販売コーナー)で行っています

博物館準備ブース
(メインホールにここにブロック12)

豊田市博物館 記憶あつめる プロジェクト

令和6年4月26日に開館する豊田市博物館では
皆さんの記憶を集めていきます。

集めた記憶は博物館で保管し、展覧会などで活用します。

豊田市での思い出を一緒に集めませんか?

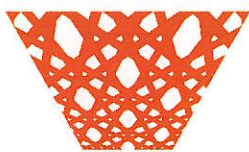
ブースでは映像や模型による博物館の紹介も行っています。

博物館開館情報

住所 豊田市小坂本町5丁目80 電話 0565-32-6512

時間 10:00~17:30 休館日 月曜日(祝日除く)、年末年始、展示替えの期間

<https://hakubutsukan.city.toyota.aichi.jp>



TOYOTA CITY MUSEUM
豊田市博物館

豊田市の歴史や産業、自然をテーマにした展示や、体験型プログラムなど
豊田を体感できる総合博物館が美術館の隣にオープンします。

七〇〇〇万年前の世界へ！

新オーロラを見た恐竜たち

虹色に輝くアラスカの大地

4K 3D

4K 2D

©D&Dピクチャーズ

上映期間：2023年10月3日（火）～2024年2月29日（木）



豊橋市自然史博物館 大型映像



雄大なアラスカの大地、 夜空を照らすオーロラ



ヌック
ナヌークサウルスの子ども

ファル
アラスカケファレの子ども

約7千万年前、地上が多様な恐竜であふれかえっていた白亜紀。肉食恐竜・ナヌークサウルスの子ども「ヌック」と、植物食恐竜・アラスカケファレの子ども「ファル」。本来決して交わらないはずだった異なる種族である2匹の、数奇な運命と絆。鮮やかなオーロラが輝くアラスカの美しい空の下、太古の昔に極地で生きていた恐竜たちの命のいとなみの物語です。

新オーロラを見た恐竜たち



©D&Dピクチャーズ

鳥は恐竜の子孫なのか？

恐竜と羽毛。
新たに発見された
化石が定説を覆す！

ディノグライダー

ユティラヌス

1億2500万年前頃の中国に生きていた、全長7〜9メートルのティラノサウルス類。ユティラヌスの発見で、大型のティラノサウルス類も羽毛をもっている可能性が出てきた。

圧倒的な高精細CGによってリアルに再現された「太古の地球」で繰り広げられていた壮大な生命進化のドラマに迫ります。19世紀の始祖鳥発見以来、鳥と恐竜には強い関係性があることが知られるようになりましたが、近年次々に発見された化石により、さらなる新事実が判明。恐竜と鳥をつなぐ進化の秘密が明らかに！

始祖鳥（アーケオプテリクス）

1861年に初めて化石が発見・報告された。全長は尾を含めて50センチメートルほどで、特徴的な羽毛を持っており、鳥の起源が恐竜であるという説のきっかけになった。

© 2016 SAINT THOMAS PRODUCTIONS / ARTE France / RARE MEDIA

大型映像のご案内

■上映スケジュール、観覧料の各種割引、優待制度などについてはホームページ(<https://www.toyohaku.gr.jp/sizensi/>)またはお電話(0532-41-4747)でご確認ください。

■上映番組・観覧料 ※別途豊橋総合動植物公園入園料が必要です。

上映番組	上映時間	観覧料	
		大人	小人(中学生以下)
新オーロラを見た恐竜たち	3D 10:30~	800円	400円
ディノグライダー	2D 11:30~	600円	300円
新オーロラを見た恐竜たち	3D 13:30~	800円	400円
ディノグライダー	2D 14:30~	600円	300円
新オーロラを見た恐竜たち	2D 15:30~	600円	300円

※未就学児は大人1名につき1名まで無料。

特別企画展&大型映像が見放題 お得な年間優待券を好評発売中

購入日から1年間有効、有効期間内であれば何度でも観覧可能。販売価格は、大人2,000円、小・中学生500円です。

※本人のみ有効 ※入園料は別途必要 ※有料ワークショップの参加費等は含まれません

※提示のない場合は通常の観覧料をいただきます

※盗難・紛失等による補償、その他一切の責任は負いません(再発行不可)

お問い合わせ

豊橋市自然史博物館

豊橋市大岩町字大穴1-238(豊橋総合動植物公園内)

電話:0532-41-4747

※詳しくはホームページからどうぞ

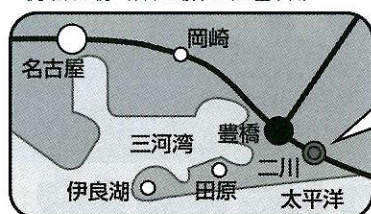
豊橋市自然史博物館 検索

■豊橋総合動植物公園入園料

大人 600円 小・中学生 100円

■休館日 月曜日、12月29日~1月1日

(月曜日が祝・休日の場合はその翌平日)



■交通 JR二川駅南口から豊橋総合動植物公園東門まで徒歩約6分※公共交通機関をご利用ください。
■駐車場 普通車200円、中・大型車400円 ■その他 上映は都合により変更・中止する場合があります。

森の アート展

Vol.19

★民芸の森 展覧会ご案内★

山田和俊 寄贈記念展

猿投の土と窯で焼き上げた、陶芸家・山田和俊氏の焼き物を紹介します。

会 期：10月7日(土)～12月17日(日)

会 場：田舎家・管理棟

観覧料：無料

★記念講演会「山田和俊さんの陶芸の道」★

講 師：八木 哲也氏 (豊田工芸協会顧問、衆議院議員)

日 時：10月7日(土) 14時～(40分程度)

会 場：田舎家(青佳居)

定 員：15名 参加費：無料 申 込：不要



もり
ごよみ
森
暦
秋号

No.30

森のいきもの—小さい森の獣民(じゅうみん)— 10月21日(土)～11月26日(日)

民芸の森と周辺に今も生息している動物たちをかたどった、彫刻家・本多晋一郎氏の木製パネル作品の屋外展示です。



こま犬を作って飾ろう作品展 10月21日(土)～12月3日(日)

9/3 開催「こま犬を作って飾ろう」講座の参加者が作陶したこま犬を、民芸の森管理棟で展示します。

民芸の森の土で色付けされたこま犬をぜひご覧ください。



★秋のイベントのお知らせ★

●紅葉ウィーク 11月11日(土)～11月26日(日)

◆ウォーキングマップを持って巡ろう◆

紅葉の季節、民芸の森と民芸館、その間に位置する平戸橋いこいの広場の3施設を、ウォーキングマップを持って歩いてみませんか。3施設のスタンプを押してお持ちいただいた方には、民芸館または民芸の森のオリジナルグッズをプレゼントします。

マップ/スタンプ設置場所・受付時間(いずれも月曜日休館) ※ただし、11/18(土)は除く

○民芸の森(田舎家) 9時～16時30分

○民芸館(第3民芸館) 9時～16時30分

○平戸橋いこいの広場(受付横) 9時～21時

グッズ交換場所：民芸の森(田舎家)・民芸館(第3民芸館)・いこいの広場(受付横)

マップの余白に
3つ押してください



◆民芸の森 勘八峡紅葉ウォーキング ～勘八峡・秋色の絶景ポイントと史跡をめぐる～◆

【日 時】11月18日(土) (事前申込み不要・小雨決行) 【参加費】無 料

【受付時間】10時～11時 【最終ゴール】13時

【主なコース】 民芸の森→前田公園→勘八水管橋→越戸ダム→穴窯→旧井上家住宅西洋館
→古志戸窯跡→旧海老名三平宅→民芸の森(約4km/約1時間半)

※コースの一部に階段や段差などがあります。

☆前田公園からもスタートできます。

☆ラリースト提示で、豊田市民芸館 開館40周年記念特別展「沖縄の美」が観覧無料となります。(当日限り)

☆みたらし団子・生菓子・五平餅・甘酒などの販売もあります。(販売時間 10時～14時)

裏面は、ひきつづき秋のイベント・体験講座・森の体験コーナーについて掲載しています➡

●観月会 2023 (NPO 法人 民芸の森倶楽部委託事業)

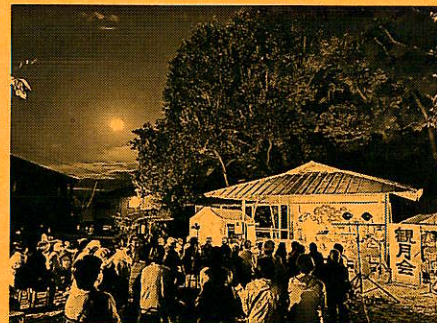
10 月 28 日 (土) 13 時～18 時

(少雨決行 開場時間延長 但し、展示施設の見学は 17 時まで)

「月見・灯り」と「おもてなし」をテーマに、森の中に竹行灯を灯し、舞台演奏、俳句作品や絞り染めの作品展示などを楽しめます。

また、地域の協力団体などによる森の市では作品や野菜などの販売、お茶席、飲食の出店もあります。

狂言舞台では杉本健吉が描いた鏡板も特別に公開します。(雨天時は中止)



(昨年の様子)

◆民芸の森 体験講座のご案内◆



＜民芸の森 もっと自然のひみつ探検＞



冬の民芸の森で自然観察オリエンテーリングをし、拾ってきた木の実や葉でゲームをします。

- ・ 日 時：11 月 25 日(土) 10 時～11 時 30 分 ・ 定 員：抽選 15 人 ・ 体験料：無料
- ・ 対 象：小学生以上 (小学生は保護者同伴) ※同伴者も参加者となります。
- ・ 申込締切：11 月 17 日 (金) はがきは必着
- ・ 申込方法：HP または往復はがきで民芸の森まで
- ・ 必要事項：①講座名 ②受講者全員の氏名 (ふりがな)
③学年 ④〒住所 ⑤日中連絡のつく電話番号

申込みは
こちら



森の体験コーナー 受付時間：10 時～12 時・13 時～15 時 場所：民芸の森 管理棟・談話室

民芸の森では 1 年を通して気軽に楽しめる体験を用意しています。森の竹や木の実を使った簡単な作品作りなどいつでも体験できるものや、季節に合わせて期間限定の体験も企画しています。事前申込み不要です。

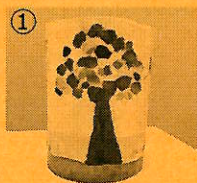
期間
限定

① 紅葉～竹と和紙で作るミニランプシェード (有料：1 個 200 円)

民芸の森の竹と小原和紙で秋の紅葉バージョンでの和風ミニランプシェードを作ります。

期間：10 月 7 日 (土) ～先着 35 個 (なくなり次第終了)

①



②



② 森の木の実でリース作り (有料：1 個 200 円)

民芸の森のどんぐりや松ぼっくりなどの木の実をグルーガンで付けてリースを作ります。クリスマスからお正月の飾りにも使えます。

期間：11 月 25 日 (土) ～先着 50 個 (なくなり次第終了)

通年

③ 季節の貼り絵タペストリーを作ろう (有料：1 個 100 円)

白い和紙に下絵を描き、小原和紙の色紙を貼って色付けをして作るミニタペストリーです。季節ごとに下絵と色紙の配色を変えて用意していますので 1 年を通して様々な作品が作れます。

③



④



④ 貼り絵アート (無料)

不要になったチラシをクラフトパンチで形を抜いた花や葉の形をハガキサイズの下紙に貼って作品を作ります。

※掲載内容につきましては、都合により変更になる場合がございます。最新の情報は民芸の森 HP よりご確認ください。

豊田市民芸の森 開館時間 9 時～17 時 月曜休館 (祝日は開館)

470-0331 豊田市平戸橋町石平 60-1 名鉄三河線・平戸橋駅徒歩 5 分

☎：0565-46-0001 FAX：0565-46-0043 ★ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

✉：mingeinomori@city.toyota.aichi.jp

URL <https://www.mingeikan.toyota.aichi.jp/mingeinomori/>



民芸の森 HP





《灰軸大平鉢》1996年

森のアート展 Vol.19

山田和俊

寄贈記念展

2023年10月7日[土]－12月17日[日]

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜日（ただし祝日の場合は開館）

会場：豊田市民芸の森（田舎家、管理棟）

観覧料：無料

山田和俊（やまだ かずとし）／1933年豊田市生まれ。1973年自宅敷地内に「さなげ窯」を建設。猿投山麓の良質の粘土を使用して、この土地独特の焼味をもった焼物を手がける。1976年豊田工芸協会を設立、初代会長に就任。豊田市美術展、愛知県文連美術展、日本民藝館展等に入選。アジア、ヨーロッパ陶磁研究のための渡航多数。2000年イギリス・ダーティントンでバーナード・リーチの長男デヴィッドと二人展開催。1995年豊田芸術選奨受賞。2019年豊田文化賞受賞。2022年市政功労証受領。

豊田市民芸の森 TOYOTASHI-MINGEI-NO-MORI

〒470-0331 愛知県豊田市平戸橋町石平60-1 TEL:0565-46-0001

<https://www.mingeikan.toyota.aichi.jp/mingeinomori/>



〈電車〉名鉄三河線平戸橋駅より徒歩約5分
 〈お車〉（名古屋方面から）猿投グリーンロード・枝下ICから約10分
 （多治見・岡崎方面から）東海環状自動車道・豊田勘八から約10分

記念講演会「山田和俊さんの陶芸の道」

日時：10月7日(土) 14時00分～(40分程度)

講師：八木哲也氏（豊田工芸協会顧問、衆議院議員）

会場：田舎家

定員：15名程度

関連事業

■ 豊田市民芸の森「森のアート展」とは

猿投窯の発見など古陶磁器の研究や民芸作品の収集、地元芸術家への支援を行った、豊田市名誉市民 本多静雄氏の旧邸宅のあった「豊田市民芸の森」において、彼の意思を次世代へ引き継ぐため、手仕事の素晴らしさを感じ、新たな発見や交流、創造の場となるよう芸術家等の作品を森の屋内外に展示するものです。

平成29年4月からはじまり、豊田市を中心とする東海三県（愛知・岐阜・三重）で活動する作家・団体による展覧会を開催。令和5年度から一部公募にて開催します。



森の
アート展

■ 豊田市名誉市民 本多静雄氏

本多静雄は、1898年豊田市生まれ。電気通信事業と科学技術の向上に献身するとともに、古陶磁器の研究に取り組み、猿投窯を発見。民藝運動の創始者柳宗悦との出会いをきっかけに民藝運動に参加。名古屋民藝協会会長や日本民藝協会役員を務め、豊田市民芸館の設立に貢献、多くの民芸品を収集し、豊田市民芸館に寄贈する。



貴重な資料や出土品の収集、研究をはじめ、郷土文化の発展に貢献した功績により、1977年に豊田市名誉市民となる。1987年杉本美術館の初代館長に就任。1999年102歳で永眠。

豊田市民芸館 開館40周年記念特別展

沖 縄



の

美

*The
Beauty
of
Okinawa*

2023年10月7日[土]－12月3日[日]

開館時間:午前9時－午後5時 会場:第1、第2民芸館 休館日:月曜日(10月9日は開館)

観覧料:一般500円 高大生300円 中学生以下と豊田市在住の70歳以上、障がい者は無料(要証明)*

主催:豊田市民芸館 共催:中日新聞社 協力:日本民藝館 ※その他の減免については民芸館HPをご覧ください。

豊田市民芸館

〒470-0331 愛知県豊田市平戸橋町波岩86-100 TEL 0565-45-4039

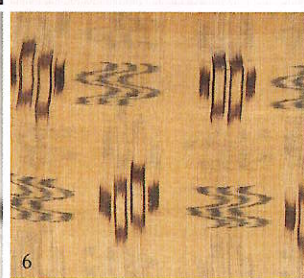
<https://www.mingeikan.toyota.aichi.jp/>



豊田市民芸館 開館40周年記念特別展 沖縄の美

日本本土や中国、朝鮮、東南アジアの国々の影響を受けながら琉球王国として独自の文化を形成してきた沖縄。その地を日本民藝館創設者の柳宗悦(1889-1961)が初めて訪問したのは1938年のことでした。「私たちのように伝統的な工芸品を求めて各地を歩いている者には、琉球の存在は誠に奇跡のようなものであった」と柳は絶賛し、以来、民藝運動の仲間とともに計4回にわたり沖縄を訪れます。土地の風物や言語、暮らし、自然の豊かさに感嘆し、工芸調査や蒐集を精力的に行い、展覧会や雑誌『工芸』などを通してその成果と魅力を広く紹介してきました。

本展では令和4年度に本土復帰50年を記念して日本民藝館で開催された特別展を再構成します。型紙を使って文様を染める華やかな紅型の衣裳や手描きで糊引きするうちい(風呂敷)、芭蕉や芋麻、絹、木綿などを材に地域ごとに特色のある縞や緋の織物、技法も形態も多様な陶器や漆器とともに、柳らの訪問時に撮影された戦前の沖縄を紹介する写真もあわせて展覧。改めて沖縄が「美の宝庫」であることを紹介します。



関連企画

□ 記念講演会「柳宗悦と沖縄」

日時:11月3日(金・祝) 午後2時-3時半

講師:杉山享司氏(日本民藝館常務理事)

会場:第3民芸館

聴講:無料(ただし会期中の観覧券の提示が必要)

定員:先着50名(事前申込不要)

□ 琉球獅子舞・エイサー 演舞

日時:11月25日(土)

午後2時開演

出演:琉球國祭り太鼓 東海地区

(琉球獅子舞、エイサー)

会場:第3民芸館前芝生広場

(雨天の場合は平戸橋いこいの広場2階会議室)

観覧:無料



□ 特製和菓子

茶室勘桜亭での呈茶に

沖縄をイメージした

お菓子をお出します。

日時:10月21日(土) 12月2日(土)

営業時間:午前10時-午後4時

一服450円、各日40個限定

(なくなり次第通常の和菓子での提供)

協力:東屋支店



1.黄色地松皮菱繋ぎに楡扇団扇菊椿文様紅型胴衣 木綿、型染 19世紀 丈95.0cm/2.紺地糸系格子に緋袴衣裳(部分)絹、木綿 19世紀/3.朱漆沈金宝袋形酒器 18-19世紀 24.1×20.6cm/4.紺地鶴亀松竹梅文様紅型風呂敷 芋麻、筒描 19世紀 110.0×114.0cm/5.白掛絵梅竹文碗 壺屋 19世紀 7.3×13.5cm/6.生成地経緯緋衣裳(部分)芭蕉 19世紀/7.白掛緑黒流抱瓶 壺屋 19世紀 11.8×20cm [表写真]水色地遠山に落雁文様紅型衣裳 琉球王国時代 19世紀 丈140.0cm

□ 同時開催「ちゅらさん沖縄」展(館蔵コレクションより)

会場:民芸館ギャラリー(第3民芸館) 会期:9月2日(土)-11月26日(日) 観覧料:無料

豊田市民芸館

〒470-0331 愛知県豊田市平戸橋町波岩86-100 TEL 0565-45-4039

<https://www.mingeikan.toyota.aichi.jp/>

交通のご案内 電車/名鉄三河線 平戸橋駅より徒歩15分、猿投駅よりタクシー7分

車/東海環状自動車道 豊田勘八ICより10分、猿投グリーンロード枝下ICで降り右折10分



西三河ウィンドオーケストラ

REGULAR CONCERT XXVIII

第28回定期演奏会

2023年11月5日(日)

開場 13:30

第1部開演 14:00

第2部開演 14:50(予定)

豊田市コンサートホール

愛知県豊田市西町1丁目200番地 豊田参合館10階

■名鉄豊田線 三河線「豊田市」駅前

■愛知環状鉄道 「新豊田」駅から徒歩5分

駐車場をご利用の方は駐車券をお持ちください。

参合館駐車場が満車の場合は、お近くのフリーパーキング加盟の駐車場をご利用ください。(3時間無料認証可)

※周辺駐車場を含め、満車となる可能性がございますので、できる限り公共交通機関をご利用ください。

■曲目(予定)

五月の風

ウィークエンド・イン・ニューヨーク

イーストコーストの風景より キャッツキルズ

歌劇《イーゴリ公》より

ポロヴェツ人の踊り(ダッタン人の踊り)

ポケットモンスター スカーレット・バイオレットより **メインテーマ**

ファイナルファンタジーより **メインテーマ**

マンボdeチョコボ

伝説の「クラシック」メドレー

Everything

ハナミズキ

ディズニー・アット・ザ・ムービー

入場無料

チケットをお持ちでなくても
入場いただけます

■お問い合わせ

電話：050-3138-6001(団専用電話)

メール：nwo.wind@gmail.com

ホームページ：https://nwogogo.sakura.ne.jp/nwo/

インスタ：@nishimikawa_wind_orchestra

ブログ：https://ameblo.jp/nwogogo/



NISHIMIKAWA.WIND.ORCHESTRA

未就学のお子様をお連れのお客様へ

第1部は未就学のお子様のホール内への入場をご遠慮願います。

第2部はすべてのお客様が入場いただけます。

※ロビーにホール内の映像を鑑賞できるスペースを設置いたします。

後援：豊田市 / 豊田市教育委員会 / 公益財団法人 豊田市文化振興財団